

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 26年3月31日

2次評価日（課長等） 26年6月30日

1 事業名	国民健康保険税課税事務			コード	64108
2 担当部課	部等	市民環境部	課等	医療保険課	作成者 金子 郷
3 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち		
		政策	福祉の充実	施策	社会保障の円滑な運営
		予算科目	国保特会	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	地方税法、地方税法施行令、地方税法施行規則		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	岡谷市国民健康保険事業の運営のために必要な国民健康保険税の課税を行う。		
目的	対象者	岡谷市国民健康保険被保険者	
	意図	岡谷市国民健康保険事業特別会計の適正な財政運営のため	

5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>○課税状況</p> <p>基礎課税分 (世帯数) 7,511世帯、(被保険者数) 12,535人、(調定額) 803,758,701円</p> <p>後期高齢者支援金分 (世帯数) 7,511世帯、(被保険者数) 12,535人、(調定額) 220,928,900円</p> <p>介護納付分 (世帯数) 3,429世帯、(被保険者数) 4,176人、(調定額) 90,835,299円</p>		
前年度の課題への対応	チラシの全戸配布や広報等による情報提供。 課内研修の実施。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)	
① 直接事業費	9,316,041	9,286,841	7,016,660	8,646,000	
経常経費	9,316,041	9,286,841	7,016,660	8,646,000	
臨時的経費	0	0	0	0	
* 臨時的経費の説明	-				
② 人件費	12,800,000	12,800,000	12,800,000	12,800,000	
正規職員の人数(人)	1.60	1.60	1.60	1.60	
③ 合計コスト(①+②)	22,116,041	22,086,841	19,816,660	21,446,000	
前年度比		99.9%	89.7%	108.2%	
財源内訳	22,116,041	22,086,841	19,816,660	21,446,000	
一般財源	22,116,041	22,086,841	19,816,660	21,446,000	
特定財源	0	0	0	0	
* 特定財源の説明	-				
④ コストに関する補足説明	-				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <p>国保財政の安定的運営に向けた税率改定等も実施するなかで、財政状況等をお知らせし、広く状況を知っていただくことが必要。 国民健康保険制度の構造的問題の解決を国に求め、国保財政運営の基盤強化を図ることが必要。</p>
	<p>(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <p>チラシ等による、国保財政状況や改定内容の周知。 課内研修の実施。 県や他市町村等と連携し、国保財政基盤の強化を求めている。</p>
改善方法	
改善開始時期	平成26年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---